



12月うぶやま天文台星空情報 2

月が木星に接近



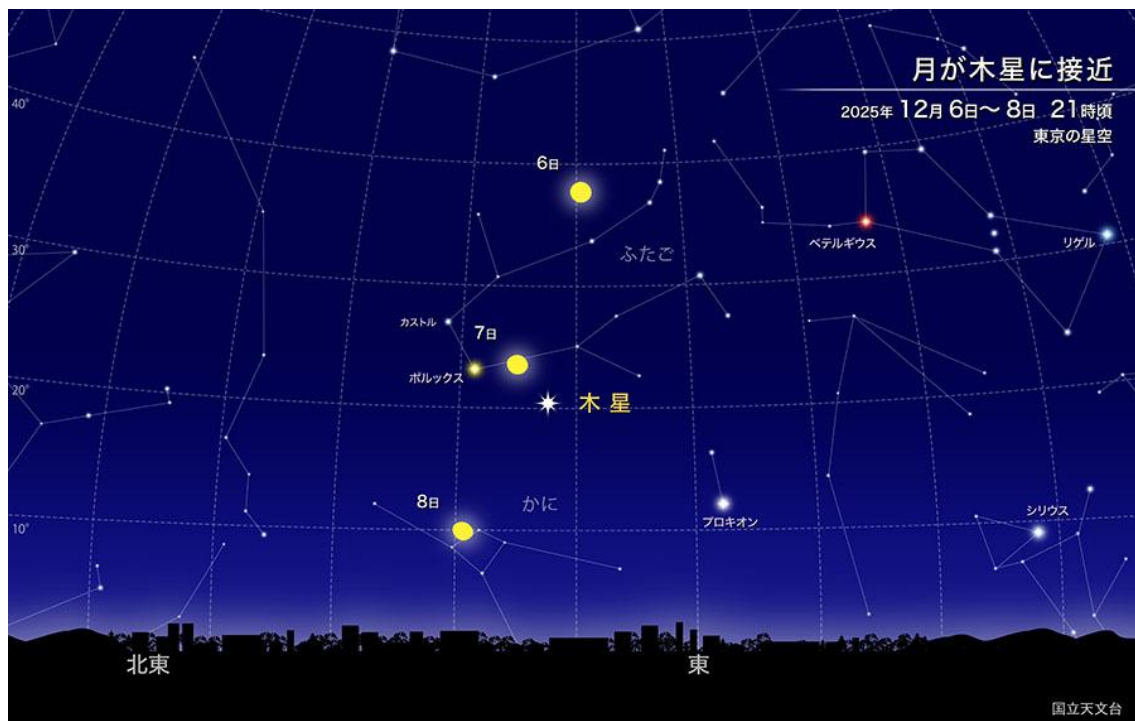
天空が広がる一覽三山の台(久住山系、祖母山系、阿蘇山系の山々を一望できる)であるうぶやまの高原には、雪が舞う季節になりました。大変、寒いのですが、冬は空気が澄み切っていて星空は一番きれいです。

晴れていれば肉眼で見える限界の6等星や天の川まで見える素晴らしいうぶやまの星空を楽しみませんか。

12月のうぶやま天文台の星空情報の第2弾は、12月7日に満月を過ぎた月が木星に接近する天文現象です。

12月7日は、産山では19時30分頃、東の空に満月を2日程過ぎた明るい月と-2.6等級の木星が昇ってきます。月と木星が一番接近するのは、日付けが変わって8日の3時30分頃です。この夜は明け方まで月と木星が寄り添って輝く様子が眺められます。

12月も木星は、ふたご座に位置していて、ふたご座の1等星ポルックス、2等星カストルと並ぶ様子を観察できます。明るさは違うものの、目立って見える3つの星の並びにも注目してみましょう。



月が木星に接近